

高知県感染症発生動向調査（月報）

2019年7月

高知県感染症情報センター

高知県衛生環境研究所

TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>

E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第27週(7月1日～)から第30週(～7月28日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。国における7月の上位6疾患の合計は87.48で6月の60.54と比べて増加した。夏季のウイルス感染症すなわち手足口病とヘルパンギーナの増加がその主因である。

1位は手足口病で47.86(6月2位18.69)と著増した。2位は感染性胃腸炎で15.76(同1位21.79)と減少した。3位はヘルパンギーナで10.51(同4位4.10)と増加した。4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で7.02(同3位10.06)と減少、5位は伝染性紅斑で3.62(同5位3.21)とわずかに増加、6位は流行性角結膜炎で2.71(同7位2.65)と横ばいであった。

2018年に始まった風疹流行は続いており、予防接種機会がなかった40～57歳の男性を対象に、抗体検査を前置きした上での定期接種(第5期と呼ばれ、麻しん風しん混合ワクチンが使用される)が4月から開始されている。

風疹は2018年に累積で2914例が報告された。2019年第1週～24週の報告数は1792人であったが、28週までの4週間にさらに180人増えて1973人となり、昨年を凌ぐ勢いである。2018年49～52週に高知市からも成人の風疹が3例報告された。

風疹の最大の問題は先天性風疹症候群CRSである。2015年以降に報告がなかったCRSが2019年は、新たに2例増えて計3例となった(埼玉県、東京都、大阪府)。2012年(風疹患者2,386人)～2013年(14,344人)の風疹流行で、45例のCRSが出ている。主たる患者の年齢層は、2012～13年の流行に引き続き、定期予防接種の対象外であった30～50歳代男性である。2020年の東京オリンピックまでに流行を終息できるかは、第5期の定期接種がいかに周知徹底されるかにかかっている。

2019年1月から麻疹も流行している。三重県での集会を発端に集団感染が報告された。三重県を上回る届出数となっているのは大阪府で、2月に商業施設の従業員が発症し、二次感染し集団発生に至った。他の自治体でも届出が相次いでいる。

麻疹報告数は、2019年第1～24週に診断されたのは631人であったが、直近の4週間で28人増えて、659人となり、2009年以降で最大の患者数を記録した。659人のうち検査診断例が450人、臨床診断例39人、修飾麻疹が170人である。都道府県別では、大阪府144(前月と比べ+1)人、東京都101(同+1)人、神奈川県77(同+2)人、三重県55(同+0)人、兵庫県42(同+13)、愛知県40(同+1)人で兵庫県での増加が目される。四国ではまだ発生していない。第5期定期接種は、麻疹流行抑制の意味でも、高い接種率の達成が望まれる。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	週	27週	28週	29週	30週	計
1	手 足 口 病		9.79	12.64	12.01	13.42	47.86
2	感 染 性 胃 腸 炎		4.67	4.29	3.38	3.42	15.76
3	へ ル パ ン ギ ー ナ		2.12	2.88	2.54	2.97	10.51
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.08	1.95	1.51	1.48	7.02
5	伝 染 性 紅 斑		0.93	0.91	0.90	0.88	3.62
6	流 行 性 角 結 膜 炎		0.64	0.71	0.62	0.74	2.71

県内情報

1. 全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の7月の上位6疾患の合計は68.15で6月の64.56と比べて横ばいで、全国よりも少なかった(表2)。

1位は手足口病で39.14(6月1位28.54)と増加し全国よりも多かった。2位は感染性胃腸炎で8.94(同2位13.13)と減少し、全国よりも少なかった。3位がヘルパンギーナで8.40(同4位7.50)とすこし増加し全国よりも少なかった。4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で5.94(同3位9.93)と減少し、全国よりも少なかった。5

位は伝染性紅斑で3.63（同7位1.96）と増加、6位は咽頭結膜熱で2.10（同5位3.47）と減少し、全国と同等だった。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	27週	28週	29週	30週	計
1	手 足 口 病		16.07	11.27	6.37	5.43	39.14
2	感 染 性 胃 腸 炎		2.17	2.20	2.37	2.20	8.94
3	ヘルパンギーナ		2.77	3.17	1.53	0.93	8.40
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.40	1.67	1.17	1.70	5.94
5	伝 染 性 紅 斑		0.70	1.03	0.80	1.10	3.63
6	咽 頭 結 膜 熱		0.43	0.37	0.33	0.97	2.10

2. 全体の傾向

麻疹、風疹の報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 0名（6月 5名）。第1週から警報値30を超え、1月は1か月の報告数として2009年以降で最高を記録したが、第3週をピークに減少に転じ、6月に流行が終息した。2018/19シーズンは短期集中型の流行であった。沖縄県では毎夏流行があり、夏季休暇旅行などで感染を受けないように注意が必要である。

2) 咽頭結膜熱

報告数 63名（6月 104名）。高知市、幡多、須崎、中央西、中央東から表記の順に多く報告された。ウイルスはヘルパンギーナの臨床診断の患者からAdenovirus 5型が1件、手足口病の患者から2型が1件、その他の診断から1型が1件検出された。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 178名（6月 298名）。この時期としては例年並みの報告数である。全域から報告されたが高知市、幡多、須崎、安芸が特に多かった。細菌は*Streptococcus pyogenes* TIが2件検出されている。

4) 感染性胃腸炎

報告数 268名（6月 394名）。例年並みの数である。県下全域から報告があり、特に幡多、高知市、中央東から多く報告された。病原体は、Sapovirus genogroup unknownが1件、Coxsackievirus A6が1件、その他の診断名の患者からSapovirus genogroup unknownが2件検出されている。

5) 水痘

報告数 26名（6月 31名）。2014年10月からの予防接種定期化の効果で少ない数で推移している。県下全域から報告され、安芸、高知市から特に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

6) 手足口病

報告数 1,174名（6月 856名）。2月に流行が終息していたが、5月から流行が始まり6月7月と流行が拡大し大流行となった。1か月の報告数としては、2010年7月（1621名）、2017年7月（1477名）、6月（1235名）に次ぐ4番目の大きな流行であった。高知県全域で警報値の5を大きく超え、特に多いのは須崎、幡多である。手足口病の臨床診断の患者からCoxsackievirus A6型が24件、ヘルパンギーナから4件、その他の診断の患者から11件、感染性胃腸炎からも1件同ウイルスが検出され、今季の流行ウイルスの主体である。同じウイルスの感染でも皮疹の少ないヘルパンギーナから手足口病まで、個体によりバリエーションが認められた。高熱を伴い経口摂取が追いつかなくなり、入院を要する例が例年よりも多かった。

7) 伝染性紅斑

報告数 109名（6月 59名）。全国的に報告が増えている。軽症患者が多いので流行を正確に把握するのが

容易ではない。中央東、須崎、中央西、高知市から表記の順に多く報告された。伝染性紅斑の患者からhuman parvovirus B19が1件、その他の診断の患者からも3件検出されている。

8) 突発性発疹

報告数 40名 (6月 55名)。想定内の変動で推移している。

9) ヘルパンギーナ

報告数 252名 (6月 225名)。2018年は遅れて8月から増加し、11月以降は減少し終息していたが、2019年は6月から流行した。この時期として例年並みの数で、県下全域から報告があったが、特に幡多、中央東、高知市で多かった。ウイルスはCoxsackievirus A6が4件Adenovirus 5型が1件検出された。臨床的に手足口病との異同の区別が難しかったのは、同一ウイルスによる個体差に起因すると思われる。

10) 流行性耳下腺炎

報告数 5名 (6月 4名)。中央東、高知市から報告された。ウイルスは検出されていない。

11) RSウイルス感染症

報告数 40名 (6月 19名)。高知市、須崎、中央東、安芸、幡多から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

12) 流行性角結膜炎

報告数 3名 (6月 6名)。2018年8月は過去10年間で最多の報告を記録した。7月は高知市から報告された。ウイルスは検出されていない。

13) 細菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (6月 0名)。1年に10名前後の数で推移している。乳児を対象としたHibと肺炎球菌ワクチンの定期接種がはじまって以降はこれらを原因菌とする小児例の報告はない。

14) 無菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (6月 1名)。2018年は合計1名、2019年も1名で報告数の少ない状況が続いている。

15) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 13名 (6月 8名)。高知市から報告された。細菌は検出されていない。

基幹定点の月報疾患

16) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 39名 (6月 39名)。平年並の変動の範囲である。安芸、高知市、中央東、幡多から表記の順に多く報告された。

17) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名 (6月 0名)。2014年は計4例、2015年、2016年は各1例、2017年は2例、2018年は1例の報告があり、2019年はこれまで1例である。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患（平成31年7月）

類型	病名	2019年							総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
2	結核	11	10	9	5	14	11	10	70
4	A型肝炎					1			1
	日本紅斑熱					2	1		3
	レジオネラ症	1	1				2	1	5
	重症熱性血小板減少症候群				1	1	2		4
5	アメーバ赤痢			1	1	1			3
	ウイルス性肝炎	1							1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	4	2	1	1	1		13
	急性脳炎	1				1			2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				1			2
	後天性免疫不全症候群				1				1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1					1
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	4	1	1	4	1	1	13
	破傷風					1			1
	梅毒	2	4			5	2	1	14
	百日咳	13	20	20	12	18	10	12	105
		総計	35	43	34	22	50	30	25

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2019年

7月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ								5	
小児科	咽頭結膜熱		3	39	4	3	14	63	104	77
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	10	128	4	8	21	178	298	112
	感染性胃腸炎	8	45	110	14	1	90	268	394	333
	水痘	11	4	8	1	1	1	26	31	17
	手足口病	56	219	387	108	125	279	1,174	856	203
	伝染性紅斑		52	33	14	10		109	59	29
	突発性発疹		7	18	5	2	8	40	55	53
	ヘルパンギーナ	5	46	67	7	6	121	252	225	22
	流行性耳下腺炎		2	3				5	4	11
	RSウイルス感染症	1	9	26		3	1	40	19	7
眼科	急性出血性結膜炎								1	
	流行性角結膜炎			3				3	6	14
STD	性器クラミジア感染症			1				1	2	1
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
基幹	淋菌感染症								1	
	細菌性髄膜炎									
	無菌性髄膜炎								1	
	マイコプラズマ肺炎			13				13	8	5
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限り)		1					1		1
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	15	3	19			2	39	39	17
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
薬剤耐性緑膿菌感染症										
計		103	401	855	157	159	537	2,212	2,108	902
前月		78	379	1,165	183	80	223			
前年同月		87	134	421	46	49	165			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

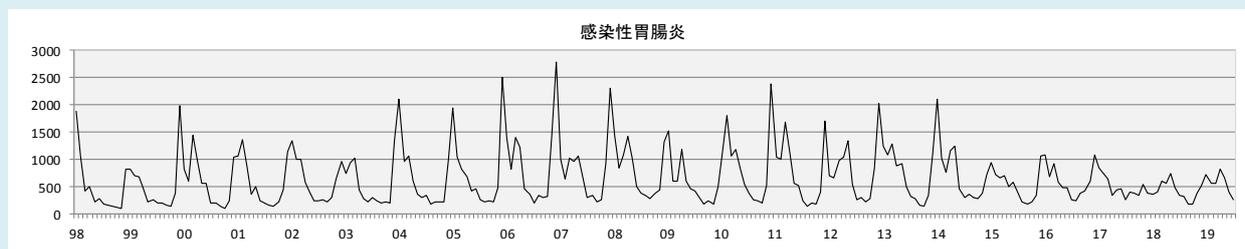
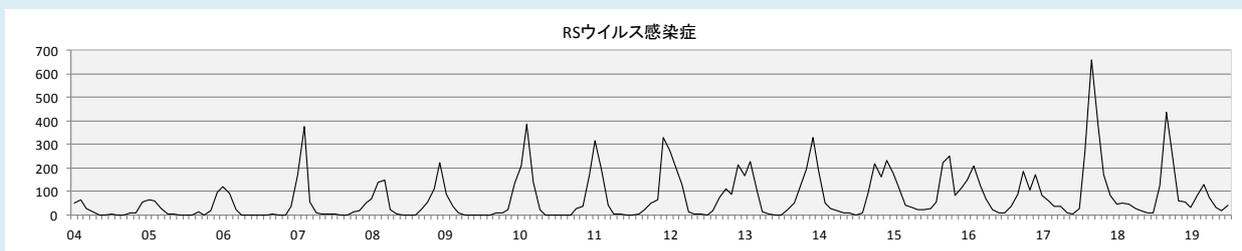
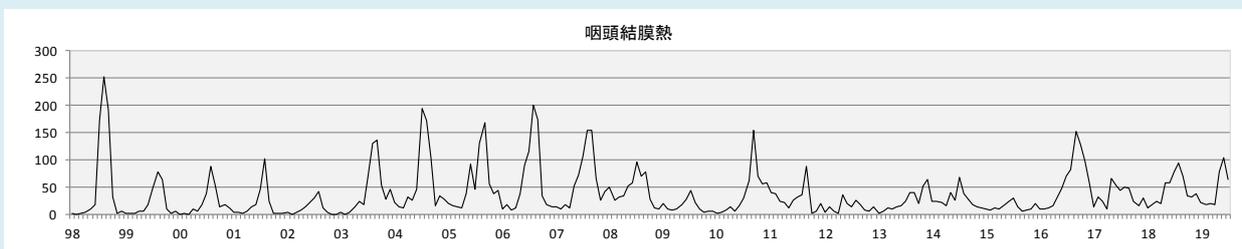
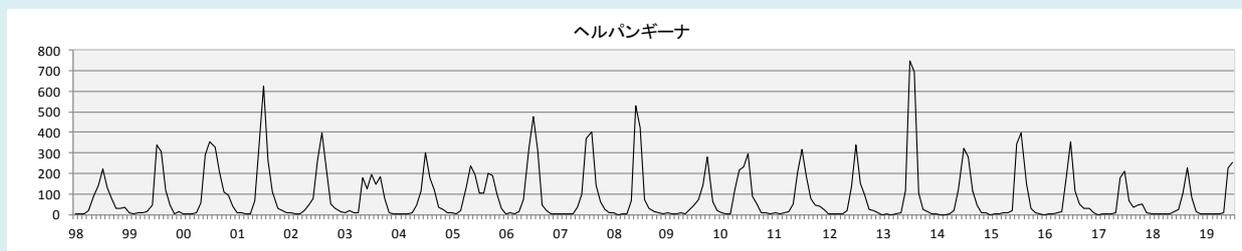
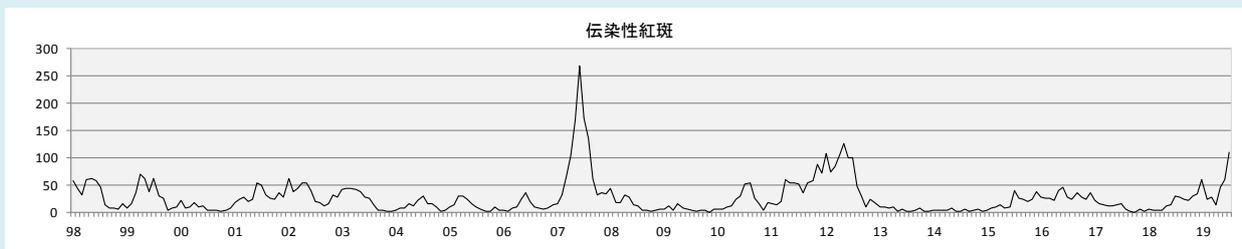
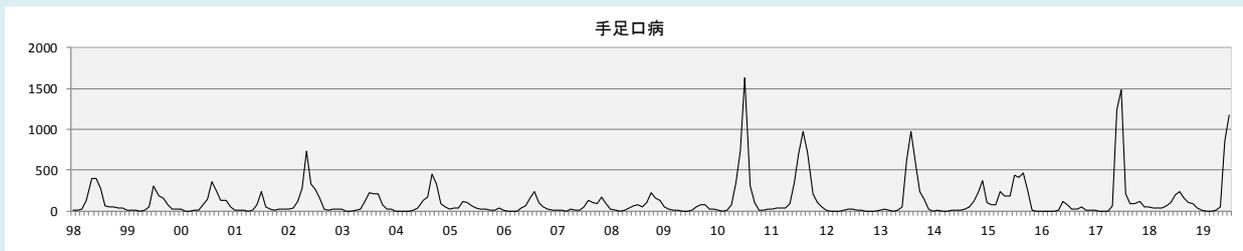
2019年

7月

定点当たりの人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ								0.10	
小児科	咽頭結膜熱		0.42	3.55	1.33	1.50	2.80	2.10	3.47	2.56
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.50	1.44	11.64	1.33	4.00	4.20	5.94	9.93	3.74
	感染性胃腸炎	4.00	6.43	10.00	4.68	0.50	18.00	8.94	13.13	11.10
	水痘	5.50	0.57	0.72	0.33	0.50	0.20	0.86	1.03	0.57
	手足口病	28.00	31.29	35.18	35.99	62.50	55.80	39.14	28.54	6.76
	伝染性紅斑		7.43	3.00	4.66	5.00		3.63	1.96	0.96
	突発性発疹		0.99	1.63	1.66	1.00	1.60	1.33	1.83	1.77
	ヘルパンギーナ	2.50	6.58	6.09	2.33	3.00	24.20	8.40	7.50	0.73
	流行性耳下腺炎		0.28	0.27				0.16	0.13	0.36
	RSウイルス感染症	0.50	1.29	2.36		1.50	0.20	1.34	0.62	0.23
眼科	急性出血性結膜炎								0.33	
	流行性角結膜炎			3.00				1.00	1.99	4.66
STD	性器クラミジア感染症			0.50				0.17	0.33	0.17
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症								0.17	
基幹	細菌性髄膜炎									
	無菌性髄膜炎								0.13	
	マイコプラズマ肺炎			2.60				1.63	1.02	0.64
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る)		1.00					0.13		0.13
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	15.00	3.00	3.80			2.00	4.88	4.88	2.13
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		44.00	56.72	74.44	52.31	79.50	107.00	71.84	68.24	28.78
前月		31.50	53.06	102.69	60.97	40.00	44.20			
前年同月		42.00	18.84	35.44	15.32	24.50	32.60			

注目される疾患別月別推移



高知県感染症情報(月報)

2019年7月

検査情報

ウイルス、細菌の分離状況

7月はウイルス 110件、細菌 3件の搬入があり、そのうちウイルス 62件、細菌 2件の病原体を検出した。また、2019年6月に搬入された検体でウイルス 20件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus 1 1件、Adenovirus 2 2件、Adenovirus 5 1件、Coxsackie virus A6 52件、Echovirus 11 2件、Herpes simplex virus 1 1件、Human herpes virus 6 2件、Human herpes virus 7 3件、Human parvovirus B19 4件、Parainfluenza virus 3 2件、Parechovirus 3 1件、Rhinovirus 8件、Sapovirus genogroup unknown 3件、また、細菌の内訳は、*Streptococcus pyogenes* T1 2件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	1	女	—	発疹,結膜炎,	ぬぐい液	6/17	Coxsackievirus A6
2	1	女	手足口病	40℃,発疹,口内炎,	ぬぐい液	6/19	Coxsackievirus A6
3	1	男	手足口病	40℃,咳嗽,水泡,発疹,	ぬぐい液	6/19	Rhinovirus
4	9ヶ月	男	—	40℃,水泡,発疹,	ふん便	6/19	Coxsackievirus A6
5	1	女	手足口病、川崎病	38℃,嘔吐,嘔気,	ふん便	6/19	Coxsackievirus A6
6	2	男	手足口病?	40℃,	ぬぐい液	6/20	Coxsackievirus A6
7	1	男	手足口病	38℃,咳嗽,発疹,	ぬぐい液	6/20	Coxsackievirus A6
8	10	男	伝染性紅斑	発疹,	ぬぐい液	6/21	Human herpes virus 7 Rhinovirus
9	1	女	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	6/21	Adenovirus 2 Coxsackievirus A6
10	1	男	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	6/21	Coxsackievirus A6
11	7ヶ月	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	6/21	Coxsackievirus A6
12	8ヶ月	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	6/22	Echovirus 11
13	1	男	不明発疹症	39℃,発疹,	ぬぐい液	6/24	Coxsackievirus A6
14	0ヶ月	女	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	6/24	Rhinovirus
15	1	男	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	6/24	Coxsackievirus A6
16	1	女	手足口病	40℃,発疹,口内炎,	ぬぐい液	6/24	Rhinovirus
17	8ヶ月	男	手足口病	40℃,発疹,口内炎,	ぬぐい液	6/24	Coxsackievirus A6
18	1ヶ月	男	手足口病	39℃,水泡,発疹,	ふん便	6/24	Coxsackievirus A6
19	11ヶ月	女	手足口病	38℃,咳嗽,発疹,	ぬぐい液	6/25	Adenovirus 2 Coxsackievirus A6
20	2	男	手足口病	38℃,水泡,発疹,	ぬぐい液	6/25	Coxsackievirus A6
21	11	男	—	筋肉痛,	ふん便	6/25	Parechovirus 3
22	3	男	手足口病の疑い	38℃,咳嗽,上気道炎,	ぬぐい液	6/25	Coxsackievirus A6
23	2	女	ヘルパンギーナ	38℃,上気道炎,	ぬぐい液	6/25	Coxsackievirus A6
24	8ヶ月	男	気管支炎	40℃,気管支炎,	ぬぐい液	6/26	Parainfluenza virus 3
25	9ヶ月	女	手足口病	40℃,水泡,発疹,	ぬぐい液	6/27	Coxsackievirus A6
26	2	男	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	6/28	Coxsackievirus A6
27	2	女	ヘルパンギーナ	40℃,発疹,	ぬぐい液	6/28	Coxsackievirus A6
28	2	男	不明発疹症	39℃,咳嗽,発疹,	ぬぐい液	6/29	Coxsackievirus A6
29	1	男	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	6/29	Coxsackievirus A6
30	1	男	手足口病	39℃,水泡,発疹,	ぬぐい液	6/29	Coxsackievirus A6
31	2ヶ月	女	感染性胃腸炎	39℃,嘔吐,嘔気,	ふん便	6/29	Coxsackievirus A6
32	1	女	呼吸器感染症	39℃,上気道炎,	ぬぐい液	6/29	Echovirus 11
33	1	男	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	7/1	Coxsackievirus A6
34	2	男	手足口病	40℃,発疹,	ぬぐい液	7/1	Coxsackievirus A6
35	8ヶ月	男	手足口病	38℃,下痢,発疹,	ぬぐい液	7/1	Coxsackievirus A6
36	4	男	—	39℃,下痢,咳嗽,	ぬぐい液	7/1	human parvovirus B19
37	2	男	—	38℃,咳嗽,	鼻腔	7/1	Rhinovirus
38	1	女	—	39℃,発疹,口内炎,	ぬぐい液	7/1	Coxsackievirus A6
39	1	男	手足口病	39℃,下痢,嘔吐,嘔気,発疹,	ぬぐい液	7/2	Coxsackievirus A6
40	1	女	手足口病	40℃,咳嗽,発疹,	ぬぐい液	7/2	Coxsackievirus A6

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
41	1	男	手足口病	40℃,発疹,	ぬぐい液	7/2	Coxsackievirus A6
42	6	男	—	39℃,	ぬぐい液	7/2	Human herpes virus 7
43	7ヶ月	女	不明発疹症	39℃,下痢,咳嗽,発疹,	ぬぐい液	7/3	Parainfluenza virus 3
44	1	男	手足口病	39℃,下痢,	ぬぐい液	7/4	Coxsackievirus A6
45	1	女	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	7/4	Coxsackievirus A6
46	8	男	—	—	ぬぐい液	7/4	human parvovirus B19
47	2	男	—	39℃,	ふん便	7/4	Coxsackievirus A6
48	3	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	7/5	Coxsackievirus A6
49	1	男	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	7/5	Coxsackievirus A6
50	2	女	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	7/5	Coxsackievirus A6
51	1	男	手足口病?	38℃,嘔吐,嘔気,発疹,	ぬぐい液	7/5	Coxsackievirus A6
52	10ヶ月	男	不明発疹症	40℃,咳嗽,発疹,	ぬぐい液	7/5	Rhinovirus
53	8ヶ月	男	手足口病?	38℃,	ぬぐい液	7/5	Coxsackievirus A6
54	11	女	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38℃,上気道炎,	ぬぐい液	7/5	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1
55	9ヶ月	男	ヘルパンギーナ	39℃,上気道炎,	ぬぐい液	7/5	Coxsackievirus A6
56	7	男	伝染性紅斑	39℃,発疹,	ぬぐい液	7/6	human parvovirus B19
57	2	男	手足口病?	37℃,発疹,	ぬぐい液	7/6	Human herpes virus 6
58	1	女	手足口病?	40℃,咳嗽,発疹,	ぬぐい液	7/6	Human herpes virus 7
59	1	女	ウイルス性肝炎	肝機能,	ふん便	7/6	Adenovirus 1
60	1	女	ウイルス性肝炎	肝機能,	ふん便	7/6	Coxsackievirus A6
61	1	女	ウイルス性肝炎	肝機能,	ふん便	7/6	Sapovirus genogroup unknown
62	1	男	手足口病	40℃,	ぬぐい液	7/6	Coxsackievirus A6
63	2	男	手足口病?	40℃,発疹,	ぬぐい液	7/8	Coxsackievirus A6
64	1	女	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	7/8	Coxsackievirus A6
65	2	男	不明発疹症	39℃,嘔吐,嘔気,咳嗽,発疹,	ぬぐい液	7/8	Herpes simplex virus 1
66	1	女	手足口病?	38℃,発疹,	ぬぐい液	7/8	Coxsackievirus A6
67	2	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38℃,上気道炎,発疹,	ぬぐい液	7/8	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1
68	1	女	ヘルパンギーナまたは手足口病	発疹,口内炎,	ぬぐい液	7/8	Coxsackievirus A6
69	1	男	手足口病?	39℃,発疹,	ぬぐい液	7/9	Coxsackievirus A6
70	6ヶ月	女	手足口病?	38℃,発疹,	ぬぐい液	7/10	Human herpes virus 6
71	11ヶ月	男	気管支炎	気管支炎,	ぬぐい液	7/10	Rhinovirus
72	2	女	手足口病	39℃,	ぬぐい液	7/11	Coxsackievirus A6
73	7	女	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	7/12	Coxsackievirus A6
74	1	男	不明発疹症	38℃,発疹,	ぬぐい液	7/12	Rhinovirus
75	4ヶ月	男	ヘルパンギーナ	39℃,口内炎,	ぬぐい液	7/13	Adenovirus 5 Coxsackievirus A6
76	1	男	手足口病	40℃,水疱,発疹,口内炎,	ぬぐい液	7/16	Coxsackievirus A6
77	6	男	急性咽頭炎	39℃,下痢,咳嗽,気管支炎,	ぬぐい液	7/19	Coxsackievirus A6
78	15	男	不明熱	39℃,	ぬぐい液	7/20	human parvovirus B19
79	1	男	—	40℃,	ふん便	7/27	Sapovirus genogroup unknown
80	3	男	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	7/27	Sapovirus genogroup unknown

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2019年							2019年 総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>	1					2	2	5
	<i>Streptococcus pyogenes T12</i>			1	2	1			4
	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>					1			1
	<i>Streptococcus pyogenes Untypable</i>			1					1
	計	1		2	2	2	2	2	11
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	23	29	3	1		1		57
	Influenza virus A H1pdm09	8	4	1					13
	Influenza virus B /Victoria		1	2	1	3	1		8
	Human metapneumovirus	1							1
	計	32	34	6	2	3	2		79
咽頭結膜熱	Adenovirus 1						2		2
	Adenovirus 2			1			2		3
	Adenovirus 3					1	1		2
	Rhinovirus					1			1
	計			1		2	5		8
感染性胃腸炎	Adenovirus 5		1				1		2
	Adenovirus 31			1					1
	Adenovirus 41					1	1		2
	Astrovirus NT		1				3		4
	Coxsackievirus A4				1				1
	Coxsackievirus A6							1	1
	Echovirus 11					1	1		2
	Norovirus GI NT	1		1					2
	Norovirus GII NT	2	2	2	4	6	1		17
	Rotavirus group AG3	1							1
	Rotavirus group AG9				5	2			7
	Sapovirus genogroup unknown	2		2		1		1	6
	<i>Salmonella Enteritidis</i>	1							1
計	7	4	6	10	11	7	2	47	
ヘルパンギーナ	Adenovirus 5							1	1
	Coxsackievirus A6							4	4
	Echovirus 25				1				1
	計				1			5	6
手足口病	Adenovirus 1						1		1
	Adenovirus 2						1	1	2
	Adenovirus 3	1							1
	Coxsackievirus A6						17	24	41
	Cytomegalovirus				1				1
	Enterovirus 71						1		1
	Human herpes virus 6					1			1
	Human herpes virus 7					1	1		2
	Rhinovirus				1		2		3
計	1			2	2	23	25	53	
流行性角結膜炎	Adenovirus 2								
	計								
伝染性紅斑	Human herpes virus 7				1		1		2
	Human parvovirus B19					1	1	1	3
	Rhinovirus						1		1
	計				1	1	3	1	6

臨床診断名	病原微生物	2019年							2019年 総計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月		
流行性耳下腺炎	Epstein-Barr virus	1		1					2	
	Herpes simplex virus 1	1							1	
	計	2		1					3	
無菌性髄膜炎	Coxsackievirus B4									
	計									
RSウイルス感染症	Respiratory syncytial virus B	2		1					3	
	計	2		1					3	
水痘	Varicella-zoster virus									
	計									
突発性発疹	Human herpes virus 6						1		1	
	計						1		1	
その他	Adenovirus 1	1	1			1	1	1	5	
	Adenovirus 2	1			2		1		4	
	Adenovirus 3	1				2			3	
	Adenovirus 5						1		1	
	Adenovirus 31				1				1	
	Adenovirus 41	1		1					2	
	Astrovirus NT					2			2	
	Coxsackievirus A6					1	9	11	21	
	Cytomegalovirus	2			4	5	4		15	
	Echovirus 11	2		1		1	3	1	8	
	Epstein-Barr virus					1			1	
	Herpes simplex virus 1							1	1	
	Human herpes virus 6		3	1	6	2	5	2	19	
	Human herpes virus 7			2	3	3	1	2	11	
	Human metapneumovirus		1		1		2		4	
	Human parvovirus B19						2	3	5	
	Influenza virus A H3 NT	1							1	
	Influenza virus A H1pdm09	1							1	
	Influenza virus B /Victoria				1				1	
	Measles virus genotype A(ワクチン株)					1			1	
	Norovirus GI NT			1					1	
	Norovirus GII NT	4	1	3	4		1		13	
	Parainfluenza virus 1				1				1	
	Parainfluenza virus 3			1	4	2		2	9	
	Parechovirus 3	1		1			1		3	
	Respiratory syncytial virus A			1					1	
	Rhinovirus	3	2	3	3	3	6	4	24	
	Rotavirus group AG9				1				1	
	Sapovirus genogroup unknown		1		1			2	4	
		計	18	9	15	32	24	37	29	164
		総計	63	47	32	50	45	80	64	381

類型	病名	報告年																			総計			
		1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017		2018	2019	
2	結核										131	149	163	156	192	132	128	138	129	122	110	97	70	1717
	計										131	149	163	156	192	132	128	138	129	122	110	97	70	1717
3	コレラ	1					1						1											3
	パラチフス	2																						2
	細菌性赤痢	11	4	2		3	1	2	2												2			27
	腸チフス	1							1									1						3
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	12	3	8	3	5	2	34	2	4			197
	計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	13	3	8	3	5	3	34	4	4			232
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1			3					3	1				1	33
	Q熱	1	1	2				1																5
	オウム病			1		1															1			3
	つつが虫病		9	5	2	4	5	6	7	2	5	4	2	5	8	3	3		4	11	2			87
	マラリア								2					1										3
	レジオネラ症		2		1		1				9	7	3	6	9	2	4	4	3	6	9	5		71
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6	7	15	4	1	7	4	13	6	13	3		165
	日本脳炎	1	1	1					1			1	1											6
	レプトスピラ症												4	2	1						1			9
	E型肝炎											1												2
	デング熱											1					3	2	1					7
	重症熱性血小板減少症候群															3	11	3	7	5	5	4		38
	計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	18	31	24	13	27	15	28	30	29	13		429
5	アメーバ赤痢		2	2	2	1	2	2	2	1		3	2	2	3		7	3	2	5	3	3		47
	ウイルス性肝炎	11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	3		3		1		2	1	1			58
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症																7	19	21	22	21	13		103
	急性弛緩性麻痺																					1		1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	4		4	3	3		6		1	3			2				2	1			31
	ジアルジア症		1	2	1									1	1							1		8
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1							1							1			1	1		5
	急性脳炎								1	1	2	5	1	3	1		1	1	1	1		2		20
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1	1	1			1	1	1	1	1	3		1		3	5	6	2			26
	後天性免疫不全症候群	2		2		2	4	2	3	6	3	3	2	3	3	2	7	6	9	6	9	1		75
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																1	5	3	4	7	1		21
	侵襲性肺炎球菌感染症															1	4	12	16	18	14	13		78
	水痘(入院例に限る)																2	1	1	1	3			7
	播種性クリプトコックス症																	1	3	5				9
	髄膜炎菌性髄膜炎									1														1
	破傷風		3	2	2	1		1	1	2	3	1	1	1	1		4	3	3	1		1		31
	梅毒	2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	2	4	10	8	4	11	12	23	19	14		190
	百日咳																					173	105	278
	麻疹										5													5
	風しん										1	1				4	9	1				3		19
	計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	14	15	29	20	40	63	72	94	268	156		1012
新型	新型インフルエンザ																							34
	計																							34
動物	鳥インフルエンザ																							1
	計																							1
	総計	61	48	67	42	51	53	46	62	189	198	258	201	242	193	164	210	210	256	238	398	239		3425